

# 宮守町 地域づくり 第109号

## 「森の学校 稲荷穴塾」を開催

8月6日（木）に「森の学校 稲荷穴塾」く水てつぼうを作って遊ぼうが、小友・宮守・達曾部・鱒沢の児童34名参加のもと、銀河の森運動公園の銀河ドームで開催されました。

「森の学校 稲荷穴塾」は自然豊かな郷土に囲まれて生活している子どもたちが自然に触れ、自然に学びながら、豊かな心を育む場として平成14年度から行われています。



「マイ水てつぼう」作りに熱中している子どもたち

今回は地域で採った竹を材料に水てつぼうを自分で製作する体験学習を行い、完成後は的当てゲームや友だち同士での水の当て合いなどを楽しみました。

## めがね橋が日本夜景遺産に

### 今後の宮守町の観光振興に光明

7月22日（水）、一般社団法人夜景観光コンベンション・ビューローから、宮守町にある「めがね橋（宮守川橋梁）」が日本夜景遺産に認定されることが発表されました。

今回の認定理由は、「1980年代末、地元の商会メンバーによって開始され、長年にわたり県内ライトアップの名所として認知

されていること」。

また、「ライトアップにより闇夜に浮かぶ姿は、長い時を経たコンクリートの重厚な質感が古き時代のノスタルジックな印象を与え、眺める人々を惹きつけていること」などです。

認定証の授与式は、10月2日（金）に青森県むつ市で行われます。

めがね橋はこれまでに

水をうまく飛ばせなかった子どももいましたが、友だち同士教え合いながら最後にはみんな上手に飛ばせるようになり、銀河の森には子どもたちの笑顔と笑い声があふれていました。

令和2年8月20日発行  
【発行所】  
宮守町地域づくり  
連絡会事務局  
宮守地区センター内  
宮守町下宮守29-77  
TEL67-2115・FAX67-2157

### 宮守町の人口 (7月末現在)

男性：1,912人 (△8)  
女性：2,069人 (△5)  
計：3,981人 (△13)  
世帯数：1,534世帯 (△5)

※ ( ) 内前月比



The Legends of Tono  
遠野物語  
110th  
Anniversary 2020

「土木遺産」、「近代産業遺産」、「恋人の聖地」、「遠野遺産」として認定されており、市内外から注目を集めている構造物です。

今後、市としては地元自治会、JR東日本盛岡支社と連携を図りながら、更なるPRと地域観光の強化を推進していきます。

### 日本夜景遺産とは

日本各地に埋もれている美しい夜景の再発見や発掘などにより、観光資源としての夜景の存在意識をアピールするものとして、一般社団法人夜景観光コンベンション・ビューローが認定するものです。

### 野球

宮守町民野球大会を優勝で飾り、8月9日（日）の市民大会を手ぐすね引いて待ち構えていた達曾部体育協会。しかし出場予定チームがまさかの辞退となり、達曾部体育協会は不本意ではありますが「戦わずして優勝」しました。

昨年に引き続き連覇達成となります。関係者のみならず、おめでとうございます。

### ソフトボール

7月26日（日）に達曾部小学校グラウンドで行われた第14回町民ソフトボール大会は、参加4チームのうち下鱒沢体育協会が見事に宮守地区首位の座を手に入れました。

本来でしたら同チームは意気揚々として市民大会に駒を進めるはずでしたが、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、残念ながら市民大会は中止となっています。

# シティおじさんが地元おねえさんにいろいろ学ぶシリーズ・第1回「クマ」

**シティおじさん**（以下、おじ）：「最近クマが多く出没して被害が増えているようです」

**地元おねえさん**（以下、地元）：「そうです。先日は達曾部の宿（しゅく）にも現れ、私も通報を受けてクマが出没した庭先やフンが残っていた場所を写真に撮って、市の農林課に報告しました」

**おじ**：「怖いですね。クマはなぜ人を食べないのに危害を加えるのですか？」

**地元**：「クマはもともと人を避けて行動するのですが、お互いの存在に気づかないまま近距離で出合ってしまうと、クマが人を怖がって襲うらしいです」

**おじ**：「クマの被害に遭わないためにはどのようなことに注意すればいいのですか？」 ↑

**地元**：「大音量でラジオをかけたりクマ鈴を鳴らしたりするとクマは近寄ってこないと言われていいます。いまはクマ鈴を鳴らすアプリもありますよ。それからクマが活動する早朝と夕方は特に気をつけたほうがいいですね」

**おじ**：「それでも出合ってしまったら？」

**地元**：「とにかく身を守ることです。クマ撃退スプレーは効果があるようですし、クマの体をナタで叩きつけて助かった人の話もよく聞きますよ」

～次回は9月17日（木）に掲載予定～

**シティおじさん**…東京暮らし40年。遠野のことはほとんどわからないUターンおじさん。

**地元おねえさん**…宮守町で生まれ育ったおねえさん。おじさんの質問になんでも答えてくれる。

10月に予定していました「躍進みやもり祭」「婦人祭」は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となりました。

## 特定健康診査のお知らせ

### 日程・場所

8月25日（火） 26日（水） みやもりホール

### 対象地区

25日（火） 午前 宮守1・2区  
午後 宮守3・4区  
26日（水） 午前 宮守6・7区  
午後 宮守5区



### 受付時間

午前/ 9:00~11:00 午後/ 13:00~14:30

健康のために受診しましょう！

## ◆秋の大掃除週間がやって来ます

9月21日（月）～27日（日）は秋の大掃除週間です。大掃除と聞くと年末を思い起こしますが、最近気温が暖かくて水も冷たくない秋に大掃除を済ませる家庭が増えているそうです。寒い時期に無理をするより、過ごしやすい季節に大掃除を済ませてしまうことも検討されてはいかがでしょうか。

## ◆宮守町の地域づくりのために

8月5日（水）に宮守総合支所で、宮守町地域づくり連絡会第1回会議を開催しました。小さな拠点による地域づくりの推進に係り、宮守町として地域づくりの方針や方向性の協議を行うための体制を整える規約改正を行いました。今回、役員改選により選出された新役員は、以下の通りです。

－ 敬称略 －

会長 八重樫 正昇（宮守地連協）  
副会長 千葉 一見（達曾部地連協）  
昆 定治（鱒沢地連協）

## ◆川にごみを捨てないで

近年、河川清掃などの際に農作業用肥料袋・マルチ・レジ袋などプラスチックごみが多く見られるようになってきました。これらのごみは宮守川から北上川を経て太平洋へ流れ出て海洋汚染を引き起こします。

プラスチックごみは波の力や紫外線の影響で細かく砕け、5ミリ以下のマイクロプラスチックになります。これを魚や海鳥が知らずに食べることで生態系が大きく崩れるだけでなく、魚を食べる人間にもプラスチックごみが体内に入り込んで健康被害を引き起こすと言われていいます。

プラスチックを使わないようにすることは現時点では無理ですが、取り返しがつかなくなる前に、ごみを正しく分別して適切に捨てるようにしていきましょう。

### 編集後記

8月6日（木）に宮守・銀河の森で行われた「水でつぽうを作って遊ぼう！」には、多くの子どもたちが参加してくれました。阿部正志さん（阿部木工）指導のもと、それぞれが作った水でつぽう、それを狙ったり、友達と、同じ水をかけあったりして、楽しそうに遊んでいる様子を見ています。ちん、（楽しそうじゃのう。子どもたちといっしょに遊ぶたいものじゃ〜）と思わず童心に返ってしまったおじさんでした。（内田）